

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	上田市
共同提案者名	上田電鉄(株)、(特非)上田市民エネルギー、(有)和晃・(株)Ticket QR、上田商工会議所、八十二Link Nagano(株)、(株)八十二銀行、上田信用金庫、みやまパワーHD(株)
選定回	第4回

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	公共交通維持確保、自営線マイクログリッド、
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携、中核企業との連携、住民等の行動変容
需要家・エリア設定	住宅街・住宅団地、大学、その他(駅舎)
創出する再エネの種類・導入技術等	バイオマス発電(廃棄物)、太陽光発電(フロート式)、熱利用(木質)、エネマネ(MG、大型蓄電池)

1-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

再エネ等の電力供給量 (A) 省エネによる電力削減量 (B) 民生部門の電力需要量 (C)

$$\left(\frac{0.513765848}{71,800} (\%) + \frac{0.097179025}{13,581} (\%) \right) \div 13,975,238 (\text{kWh/年}) = 0.61 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	1,437	6,466,500	71,800	0	0	0	71,800	1,981	30	R7年度実績想定：19件
	その他	770	1,925,000	0	0	0	0	0	0	0	
民生・業務その他	オフィスビル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	商業施設	67	3,787,484	0	0	0	0	0	0	0	
	宿泊施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
公共	公共施設	5	1,123,612	0	0	0	0	0	11,600	5	R7年度実績想定値
	その他	1	672,642	0	0	0	0	0	0	0	
合計			13,975,238	71,800	0	0	0	71,800	13,581	35	

1-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

kW

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	0	0	108						108

1-3.「実質ゼロ」の達成見通し

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
0.6%	33.4%	59.4%	100.0%	100.0%	100.0%

2-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

単位：円

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	9,898,393	42,087,287	73,817,495	79,967,219	137,601,316	0	0
	累計		0	9,898,393	51,985,680	125,803,175	205,770,395	343,371,710	343,371,710	343,371,710
実績	単年度		0	0	2,398,352					
	累計		0	0	2,398,352					

2-2.個別KPIの進捗状況

■指標 1 - 1：別所線輸送人員及び鉄道事業に係る経常収支（輸送人員）

単位：千人

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	53	53	53	53	53	53	0	0
	累計	971	1,024	1,077	1,129	1,182	1,235	1,288	1,288	1,288
実績	単年度	—	75	29	未確定					
	累計	971	1,046	1,075	未確定					

■指標 1 - 2：別所線輸送人員及び鉄道事業に係る経常収支（経常収支）

単位：千円

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	累計	△ 57,737	△ 52,948	△ 48,158	△ 43,369	△ 38,579	△ 33,790	△ 29,000	△ 29,000	△ 29,000
実績	単年度	—	—	—	—					
	累計	△ 57,737	△ 37,976	△ 49,692	未確定					

■指標 2：1世帯当たり自動車保有台数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	累計	1.55台	1.55台	1.55台	1.50台	1.45台	1.40台	1.35台	1.35台	1.35台
実績	単年度	—	—	—	—					
	累計	—	1.53台	1.52台	未確定*1					

*1…北陸信越運輸局長野運輸支局の「市町村別自動車保有台数」を基に算出。現時点で公開されているのはR6まで。

■指標 3：別所線の存在が暮らしの快適さや安心につながっていると強く思う住民の割合

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		—	—	—	—	—	—	—	—
	累計		24%	24%	30.5%	37%	43.5%	50%以上	50%以上	50%以上
実績	単年度		—	—	—					
	累計		—	—	未実施*2					

*2…半年に1回程度のアンケート調査等により実態を把握することとしていましたが、事業全体の進捗の遅れから、当該アンケート調査は実施しておらず、現時点の状況は把握できておりません。

実績詳細	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素先行地域の選定以降、事業説明会その他広報等を通じて、事業の趣旨、特に別所線の維持活性化のために上田電鉄への再エネ供給と沿線住民の利用機会増加が図られるよう、地域住民に働きかけを行った。 上田電鉄株式会社においては、利便性向上と需要見極めの実証として、令和7年3月から大幅な増便（1日56便⇒78便）を伴うダイヤ改正を実施し、輸送人員は増加傾向にある。
------	---

3.横展開の可能性について

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について

- 自治体外への横展開
 - 令和7年度「都市と交通」実践セミナーにおける「街路交通施策とカーボンニュートラルなまちづくり」での講演（R7.9.8）
- 市内の先行地域外への横展開
 - 普及啓発の取組により、市全域において理解醸成を図っている。
 - 環境フェアうえだ2025（ブース出展、ステージ発表）
 - 丸窓まつり（ブース出展）
 - 小中学校・高校・団体への出前講座（4件）
 - 先行地域内におけるPPA事業での知見・ノウハウを蓄積し、先行地域外へのPPA事業の拡大を検討している。
 - 小売電気事業の取組に関して、市内の先行地域外への展開を予定している。

4.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況

- 地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第1項に基づく地方公共団体実行計画（事務事業編）に基づき策定した「第5次上田市役所地球温暖化防止実行計画（2024年3月策定）」において、①太陽光発電の導入拡大、②LED照明の導入、③施設の省エネ化（ZEB化）、④電動車の導入を重点施策として位置づけ、温室効果ガスの削減目標を、2030年度までに2013年度比55%減としている。
- 地球温暖化対策推進法第19条第2項に基づく地方公共団体実行計画（区域施策編）として策定した「上田市地球温暖化対策地域推進計画（2023年3月策定）」において、①太陽光発電の導入拡大、②森林資源の最大限の活用、③少ないエネルギーで暮らせる環境にやさしいまちづくり、④建築物の脱炭素化を重点プロジェクトに位置づけ、温室効果ガスの削減目標を、2030年度までに2013年度比57%減としている。